よくある質問と回答

理解を深めるための

①潜在意識の壁を取り払って潜在能力を開放するには、どうすればいいのか？

1，解釈を変える

- 目の前にある現実の解釈を変えるトレーニング
- 例：コップがある。それは飲み物を入れる入れ物⇒釘を打つための物質
- 違う使い方を考える思考習慣
  思考パターンを変える

2，能力へのアクセス権を持つ

- 目的：パフォーマンスを最大化させるため
- 自分自身が持っている全ての能力に、その状況に合わせてアクセスできるようにしておく
- リラックスが基本

３，生き物含めた全ての物質を自分自身だと認識

世界を自分の1部だと捉え
コントロールできる幅を広げていく

②「瞑想の感覚で読む」ということの意味は？

- 直感で読むという意味
- これまでの知識に縛られて読んでも、結局のところ何も変わらないので
- 理屈ではなく、感覚で読むイメージ
- 脳内だけでなく、全身で読む（具体的には身体を動かしながらなど）
- 全細胞を使って学習していくことを決める（意識すること）

③つながりのない情報が蓄積すると、動けなくなってしまう
→この「つながりのない情報」とは？
情報が個々に散らばっているだけでは、意味をなさないということでしょうか。

- 脳の仕組みとして、連想のようにシナプスからシナプスへ連動して思考となっている
- 前提として元々全てに意味はないことを理解する
- だからこそ、意味付けを行っていく必要がある
- この意味付け（タグ付け）は、必ず自分自身で行うこと
- 全てに繋がりを持たせることで活用できるようになる
- 補足：エントロピー変化⇒（意味付けしながら）整理する習慣をつける
- 意味付けしない、できないもの（情報）は捨てる

④人の特徴 １、感情 ２、イメージ力とありますが、これは、人間全般に対しての特徴という意味ですか？

- その通りです

⑤「コントロールするには生存本能がまずあることを認識すること」とありますが、本能を認識することによって、どのように情報をコントロールするのでしょうか。

- 本能を認識することで、まずは本能をコントロールする必要があることを知る必要がある
- なぜなら（脳内）情報は本能に左右されるから
- 本能をコントロールしつつ、情報を取得し取り扱うよう心がける
- 例：プロスペクト理論の損失回避バイアス
  損をしたくない（痛みを避ける本能）⇒損をしてもいい
  あくまでも例であり、選択（コントロール）する主導権を持つ事
- 対策としては「情報を捨てる技術」6P参照

⑥ぶれない自身の作り方は別途詳細教授されるとありますが、どのようにご教授いただけるのでしょうか。

- 自身の役割（使命感）を自覚することでぶれない自身を作り上げることができる（詳細は別途教授）という所ですね
- 1，個別セッション（有料）
  簡易的な質疑応答には無料でお答えしますが、しっかりと根本的に変えていくためには、その人（環境や状況）に合わせて教授していく必要があるため。※その人のためにのみ時間を割いて行うため有料とさせていただいておりますので、あしからずご了承くださいませ
- 2，「メンタル一覧」全体から学習
- 3，「ぶれない自身の作り方」としてコンテンツ作成（あくまでも予定です）

４，１点だけポイント

- 何か1つでいいので、心より信じられる、
  命をかけられるもの（こと）を設定する事
- それは信念となり、ぶれない自身となる
- 他人がどう思うかではなく、自分自身がどう思うか
- 他人が何を信じるのかではなく、自分自身が何を信じるのか
- 「ぶれない自身」これ自体の是非は、話がずれるのでここでは論じません
  ※新興宗教を信じることで、ぶれない自身を作る事など
- たとえそれがどんなことであれ、命がけで信じることで信念が形成され
  それを軸にした思考パターンが生まれ、結果「ぶれない自身」となる
- まずは第一歩として、「自分が今何を考えているか？」の確認から※メタ認知

以上
随時追加しながら
その都度配布予定

お知らせ

- 各PDFの最後に添えてあるメールアドレスは現在は使用しておりません
- 全てinfo@lifenet.siteで統一しております
- 質問やお問い合わせはこちらよりお願いいたします
  https://seikou1.com/contact-us/